日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	選択ダンススキル 4(選択シアターJAZZ)

科目基礎情報

開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				

担当教員情報

担当教員	町永一美	実務経験の有無・職種	有・プロダンサー

学習目的

この科目ではJAZZの基礎的な動きを習得します。シアタージャズを中心に、テーマパークダンスやチアダンス等、毎レッスンテーマを持った振付により表現力を磨く事を目的とします。クロスフロアの練習も行い、オーディションを想定したレッスンを行うことで個人の表現力を磨くレッスン内容になります。ステージや舞台で求められている表現方法を学ぶとともに、オーディション合格も目標とした実践的なレッスンと指導を行います。

到達目標

4ビートのオーソドックスなスタイルから、ヴォードビルやミュージカルなどのシアターダンスでリズム感やバランス感覚、グループの中で動くフォーメーション感覚を養います。テーマパークやチア、舞台などで求められている技術を習得し、オーディションでの合格を目標とした授業になります。そのため、表現力の向上は大きな目標となります。

教育方法等

授業概要	この科目ではストレッチ、体幹トレーニング、クロスフロアを毎回行ったうえで、シアタージャズを中心に、テーマパークダンスやチアダンスまで振付を通して表現力を磨きます。
注意点	毎授業ストレッチ、動きの復習を各自行い参加する事。レッスン終了後解らない事はそのままにせずに講師へ質問し解決する事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価方法	種別	割合	備考
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト	0%	
	レポート	0%	
	成果発表（口頭・実技）	0%	
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（１回～１５回）

回	授業内容	各回の到達目標
１回	オリエンテーション	授業全体の流れの説明の実施、シアタージャズ意識した振り付け
２回	基礎演習①	ストレッチ、姿勢作りのトレーニング
３回	基礎演習②	ストレッチ、基本姿勢からの正しいウォーキング
４回	クロスフロア①	ストレッチ、クロスフロアなどで基本的なステップを使い音と体をなじませる
５回	クロスフロア②	ストレッチ、クロスフロア、簡単なダンスのステップ
６回	クロスフロア③	ストレッチ、クロスフロア、反復練習
７回	クロスフロア④	ストレッチ、クロスフロア、音楽に合わせた振付を覚える
８回	フォーメーション①	振付けにフォーメーションを作り舞台上での感覚を養う
９回	フォーメーション②	フォーメーションの発表
１０回	応用演習①	ペアダンスを学ぶ
１１回	応用演習②	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（JAZZ基本）
１２回	応用演習③	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（シアターJAZZ、コンビネーション）
１３回	応用演習④	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（JAZZ応用・チア）
１４回	応用演習⑤	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（JAZZ応用・舞台ミュージカル）
１５回	まとめ	授業のまとめ、舞台を想定したフォーメーション